

第 18 回吹田市立図書館協議会議録要録

平成 20 年 (2008 年) 2 月 13 日 (水)

午後 2 時 ~ 4 時 中央図書館 3 階第 2 集会室

出席者

委員) 坂本委員、三浦委員、島村委員、正置委員、森田委員、田中委員、長澤委員、西澤委員
事務局) 大北部長、高橋中央図書館長、田尻参事、宮林参事、伊賀野千里図書館長、河内山田図書館
長、古田さんくす図書館長、竹村江坂図書館長、平井千里山・佐井寺(ちさと)図書館長、
竹村参事、中谷係長

傍聴者: 1 名

第 18 回 図書館協議会次第

1. 平成 20 年度吹田市立図書館の基本方針と目標について
2. 平成 20 年度図書館費予算(案)について
3. その他
 - (1) 「声のポスト」の集計結果について
 - (2) 「メールマガジン」のアンケート結果について
 - (3) 市民が選ぶ「子どもたちに読ませたい 100 冊の本」(読書 100 選) について
 - (4) 山田駅前図書館の経過報告
 - (5) その他

議長) ただ今から第 18 回吹田市立図書館協議会を開催いたします。本日の会議は午後 4 時までの予定をしておりますので、よろしくお願いいたします。

事務局にお尋ねしますが、傍聴希望の方はおられますか。

事務局) 1 名ございます。

議長) 傍聴を許可します。

1 平成 20 年度吹田市立図書館の基本方針と目標について

議長) それでは、会議次第に従って進めてまいります。次第の 1 「平成 20 年度吹田市立図書館の基本方針と目標について」事務局より説明をお願いします。

《事務局説明》

議長) 事務局の説明が終わりました。ご意見、質問をお受けします。

2 平成 20 年度図書館費予算(案)について

議長) 特になければ、たくさん議事がございますので、次の議事に進め、後でまとめてご意見をいただきたいと思っております。次第の 2 「平成 20 年度図書館費予算(案)について」事務局より説明をお願いします。

《事務局説明》

3 その他(1)「声のポスト」の集計結果について

《事務局説明》

(2)「メールマガジン」のアンケート結果について

《事務局説明》

(3) 市民が選ぶ「子どもたちに読ませたい100冊の本」(読書100選)について

《事務局説明》

(4) 山田駅前図書館の経過報告

《事務局説明》

(5) その他

議長) それでは、次の次第 その他に入りますが、その前に次回の日程について事務局より説明をお願いします。

《事務局日程調整》

議長) 次回日程は5月14日(水)午後2時からと予定させていただきます。改めて開催案内はお送りします。

先程は質疑の時間が十分取れませんでしたので、全体的なことも含めどうぞ。

委員) 図書館の基本方針のところでは

「さんくす図書館が駅前でありながら、逆に目立たなく、最近、駅構内にポスターを貼らせてもらった」との説明があったが、来館者の状況は。

ちさとは10数台の閲覧用パソコンがあり、府下の市立図書館では最も多いのではと思いますが、利用者は自由にアクセスして閲覧できますか。われわれも危惧するところですが。

レファレンスのデータベース化については、国立国会図書館の協同データベースの活用をどのようにしておられるのですか。

事務局) について:さんくす館は、最初にAV資料を扱った館なので、全市的な利用者が当初から多く、たまたまそういう事例があったため、近隣の方にもより多く来ていただくようにということで、ポスター掲示をしました。

について:フィルタリングソフトをかけていますが、実際利用者の方がどのようなサイトを最も閲覧しているかは把握できていません。

について:現在、自館分を収集している段階で、国立国会図書館の協同データベースの活用に向け全館で取り組み中です。吹田の郷土資料関係はホームページで掲載しています。

委員)メルマガのアンケートを初期の段階で実施されたのは良かったと思う。アンケートはどのような方法で実施したのですか。

事務局)メルマガの特別号で実施しました。今後も定期的な実施し、利用者の意見をもらっていきます。

委員)アンケートの対象者数290人というのはい多いのですか。他市との比較では。

事務局)市民の人口から見れば微々たるものですが、まだ始めたところなので、今後どんどん利用を増やしていくように努力していきます。

委員)「100冊の本」の対象とする年齢と選定方法は。

事務局)委員さんより提言も頂きたいと考えていますが、対象は4歳から中学生までを考えています。小学生については低学年、中学年、高学年と3つに分けて、5グループで各20冊。合計100冊の選定を目標としています。

委員)「ちょっと書庫まで」のチラシがあるが、ネーミングが良い。人を呼び込めると感心しています。

委員)千里丘地域の図書館ですが、現在、地域には2600人の児童がおります。また、MBSの跡地の開発が進めばさらに人数は増えていきます。私の学校は山の上でどこに行くのも不便、一番近くの図書館は茨木のビブレになります。図書館の設置をぜひ推進してくれるよう要望します。

委員)最近、千里中央に「コラボ」ができた。先進的な施設のようなのですが。山田駅前の図書館も複合施設としての利点、利便性を十分生かして計画してほしい。

事務局)今朝の新聞で「コラボ」の記事は読みました。市民を交えた図書館建設をされたようなので、一度視察に行きたいと考えています。

委員)吹田の施設も縦割りではなく、横のつながりを持った運営ができる施設の計画を期待します。山田駅前の図書館は地下なのですか。

事務局)図書館が地下というのは、プロポーザル事業者の提案がそのようになるということで、今後協議を進めて決まっていきますので決定ではありません。

委員)国会図書館も地下ですが、全く暗いという感じではないです。

議長)他に何もなければこれで終わりたいと思います。本日の協議会はこれで終了します。